

業務の実施方針

Concept 『親しみやすさ、安心感、興味・関心が湧くサイトを目指します』

現状のサイトには、幅広いジャンルから多くの情報が掲載されており、デザインも洗練されているが、他の観光情報サイトとの差別化が図れているとは言い難いと思います。また、サイト訪問者からすると、「親しみやすさ」に欠け、情報発信者からの一辺倒な片務性を感じざるを得ず、サイト来訪者からすると単なる情報取得の手段としての機能しか持ち得ていないように見えます。

そこで、今回の企画の目玉として、みなとみらい（以下、「MM」）に立地する企業や店舗で働いているヒト、MMにある施設で働いているヒト、MMに居住するヒト、にスポットをあて、自社製品等の紹介や、彼らがよく行く店舗、おすすめグルメ、ステキなスポット等をサイト上で紹介してもらうページを作るものとします。

昨今のテレビを中心としたメディアからの情報発信の手段として、企業や店舗や製品等を取り上げる際に、ヒトにスポットをあて、よりヒューマンな形で提供しようとする傾向があるように思います（TBSの「がちりマンデー」、中京テレビ「オモウマイ店」等）。

サイトに多様なヒトを登場させることにより、サイト訪問者に、親しみやすさや、安心感、興味・関心をもたせることができると考えるものである。加えて、MM内の就業者にとっても、サイトへの参画を通じてMMを自分ごととして考えていただく機会が提供できます。

一方、MMのヒトへのインタビュアーとライターとして、MM地区外のスタッフを迎えることによって、来街者目線・外部目線を取り込むことができます。

誰が

- ・MMの企業で働いているヒト（横浜OneMM等）
- ・MMの店舗で働いているヒト
- ・施設の運営に関わっているヒト（横浜美術館、西区子育て支援施設スマイルポート、等）
- ・居住しているヒト、によく行く店、おすすめグルメ、ステキなスポット等を紹介してもらう
- ・業務者・居住者目線

なぜ

- ・現状のウェブサイトにはほとんどヒトが登場せず親しみが湧きにくい
- ・ヒトを登場させることによりサイトに親しみやすさ、
- ・安心感、興味・関心を持たせることができる

どうやって

- ・上記のヒトにインタビューし、まちづくりを意図したライター（森ノオト）に記事にもらう
- ・来街者・外部目線

期待される付加効果

- ・特集ページや街の紹介ページ制作にあたって定期的に編集会議の場を持つ
- ・上記の「ヒト」に参加してもらうことにより本WEBページの制作を契機とした新たなプラットフォームづくりが期待できる

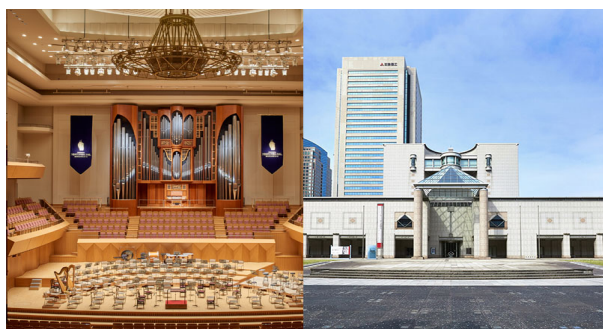
Player 視点の取材協力



「横浜 OneMM」(通称オネム)

横浜みなとみらい地区に社屋がある企業の有志社員が集まり、組織の垣根を超えたネットワークを広げることによって新たなイノベーションを生み出そうとしているコミュニティ。

2019年の発足と当時は数人だったが、現在では20～30代を中心にみなとみらい地区で働く人々が100名以上登録しています。



「横浜市芸術文化振興財団」

みなとみらい21地区内の「横浜みなとみらいホール」「横浜美術館」の指定管理者になっている横浜市芸術文化振興財団。両文化施設は働く人々の視点だけでなく、外国からゲストを迎えることが多いためホストシティとしてのみなとみらい21地区という視点も期待できます。

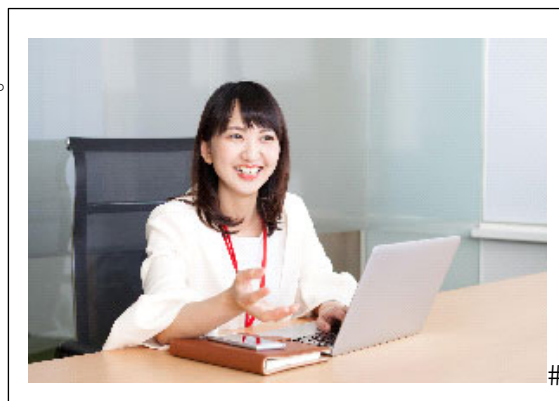
特集企画例

「MM 人のいきつけ」(仮題)

MM 地区内で働く人 (Player) 視点で MM を紹介する企画。

「横浜 OneMM」のメンバーなどを中心に、“みなとみらいのおススメスポット”を紹介してもらおうリレーインタビュー。

MM 地区内で働く人 (Player) ならではの、あまり知られていない穴場なども紹介してもらえるだけでなく、地区内企業で働く人が掲載されることで地区内企業にも注目されることが期待できます。



「私の MM 定番コース」(仮題)

来街者 (Visitor) 視点で MM を紹介する企画。

みなとみらいの何度も訪問すると、知らず知らずのうちに定番コースができます。

街頭インタビュー風に来街者へインタビューし自分だけの定番コースを紹介してもらいます。



「1万円でMM満喫コース」(仮題)

MM 地区内で働く人 (Player) 視点・来街者 (Visitor) 視点の両方でMMを紹介できる企画。

予算1万円でMMを満喫するコースを考えてもらい、紹介する

Player 視点・Visitor 視点と比較できると面白い。



「みなとみらい〇〇体験」

テレビ番組制作のノウハウを活かし、体験型コンテンツのレポート動画を作成。

文字や写真だけでは伝わらない臨場感あふれるコンテンツを作成いたします。



「360度カメラでVRMM」

来街者 (Visitor) 視点でMMを紹介する企画。

来街者代表のライターが360度カメラを手にMMを周遊する企画。バーチャルツアー的コンテンツになります。



来街者 (Visitor) 視点の協力団体およびライターチーム



特定非営利活動法人森ノオト

NPO 法人森ノオトは、横浜市北部の青葉区を中心とした田園都市線エリア、港北ニュータウン、多摩丘陵南部における地域情報を発信しているメディアを運営している団体で、環境省・神奈川県・横浜市から数多くの表彰を受けています。

20代～40代の女性を中心に、地域で活動してる20名以上のライターが所属しています。

みなとみらい21地区の来街者のボリュームゾーンは横浜市郊外の20代～40代の女性なので、来街者視点で記事を

企画・執筆をするのに最適な団体だと考えます。

【ウェブサイト制作業務】

ウェブサイト制作に関しては、以下の方針で進めていきたいと考えています。

■ ショップ・施設のデータ

現行のデータを活用しデザインを刷新いたします。

■ イベントカレンダー

現行のデータを活用し、デザイン・検索方法を刷新いたします。

■ 街ぐるみの催事などを紹介する特集

活用する記事、削除する記事を情報の鮮度で取捨選択します

■ 街の紹介ページ（散策コースの提案など）

活用する記事、削除する記事を情報の鮮度で取捨選択します。

■ ウェブサイト構成

ユーザー視点で見やすさを重視したサイト構成に刷新いたします。

■ ウェブサイトのデザイン

新しいサイト構成に合わせてデザインを刷新いたします。

■ 更新システム

操作しやすい更新システムを新規作成いたします。

■ ウェブサーバー

最新のバージョンのサーバーを新規作成いたします。

■ その他

お問い合わせ・申込・外部リンク・SNSなど現行サイトの情報を活用いたします。

※詳細は「業務の実施手法（要領-4）」を参照ください。